

編集後記

▼私事ですが3月末で厚岸町役場を退職しました。『カメラをもって取材に出る』という経験は、私の日常生活では想像もしなかった出来事で楽しかったです！私の主担当である『統計』の仕事では町民の皆さんに協力してもらうことが多く、ふがいない私を支えていただき、本当にありがとうございました。（安藤）

▼広報統計係の『統計』の部分を支えてもらった安藤君。とても心強い存在で、寂しい気持ちと不安な気持ちが入り混じっていますが、新体制でも頑張りたいと思います！
▼新型コロナウイルスの影響で、取材の無い日が続いています。次回取材に行くときは、きっと写真の腕が落ちていると思います…。（北本）

▼1年間一緒に仕事をしてきた安藤君、厚岸町の統計を支えてくれてありがとうございました。新天地でも頑張ってください！▼新しい元号『令和』が発表されてから1年。最初はなかなか慣れませんでした。今ではすっかり馴染んできました。新たな体制で令和2年度も広報づくりを頑張ります。（芳賀）

ひとのうごき

●人口／ 9,195人 (21)
男／ 4,338人 (1)
女／ 4,857人 (20)

●世帯／4,378世帯 (20)

●出生／ 1人 ●転入／39人

●死亡／ 8人 ●転出／11人

2月29日現在 ()内は前月比

■発行／厚岸町
■編集／総務課広報統計係

〒088-1192
北海道厚岸町真栄3丁目1番地
TEL 0153-52-3131
FAX 0153-52-3138

URL <https://www.akkeshi-town.jp>
E-mail soumu@akkeshi-town.jp
法人番号 5000020016624



10年後の厚岸町を創造して
竹橋 恵さん (37歳)

「あっけし牡蠣まつりでは、1年目はまつりの手伝い側でしたが、2年目は皆さんに交ざって、会場内の焼き台で牡蠣を焼きました。まつりの雰囲気の中で食べる牡蠣のおいしさに感動した。厚岸町を離れた後も牡蠣まつりに足を運びたい」と笑顔で厚岸町の思い出を話してくれた。

Close up - クローズアップ -

北海道からの派遣職員として、平成30年4月から厚岸町役場に勤務した竹橋さん。この3月末で2年間の任期を終えた。厚岸町では総合政策課政策調整係に配属され、第6期厚岸町総合計画の策定などに携わった。「総合計画の策定は10年に一度のため、めったにない

機会で勉強になった。また、離島の取材で小島に行ったことも貴重な経験。ちょうどコンブ漁の時期で、小島側から漁を見ることができた。機会があれば大黒島にも行きたい」と竹橋さん。厚岸町のことを知るため牡蠣博士・酪農博士認定試験にもチャレンジし、無事合格。

#あっけしの暮らし

厚岸町公式 Instagram

フォローをお願いします！

2月21日から3月20日までの投稿で、『いいね！』が一番多かった投稿をご紹介します。この投稿は、151件の『いいね！』がありました。

Instagram

akkeshi_no_kurashi ...
Akkeshi-gun, Hokkaido, Japan

本日、2月27日厚岸ウイスキーサロルンカムイが発売されました。サロルンカムイとはアイヌ語で『タンチョウ』を指し『湿原にいる神』という意味だそうです。厚岸味覚ターミナルコンキリエでは、開店前から買い求める人で数十人の行列となっていました。
#厚岸ウイスキー

2020年2月27日

厚岸町公式フェイスブックでもインスタグラムの投稿を見ることができます！